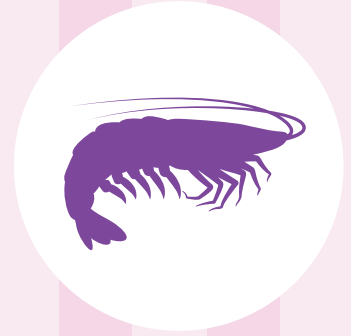
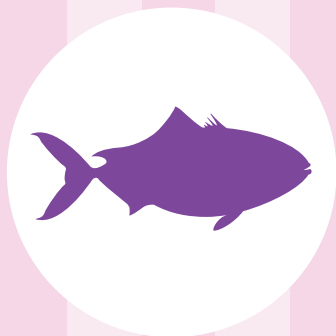
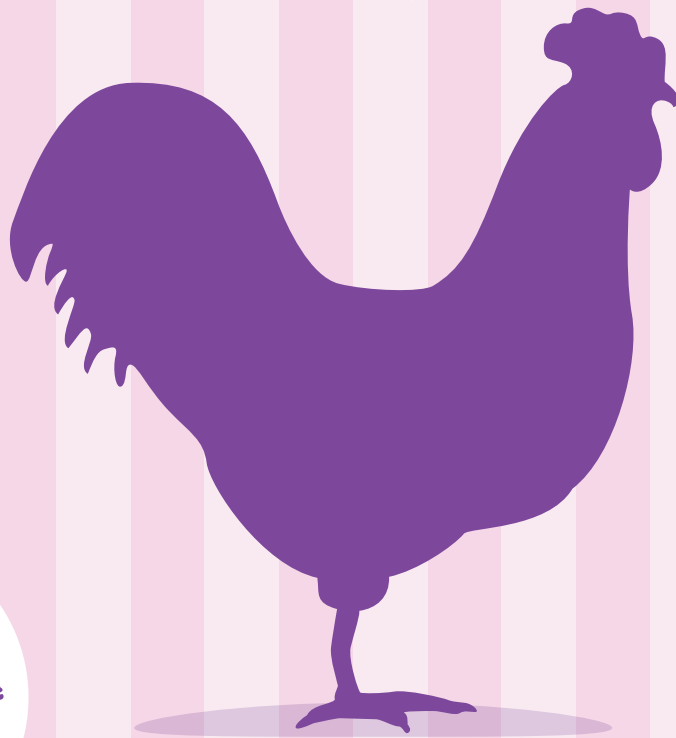
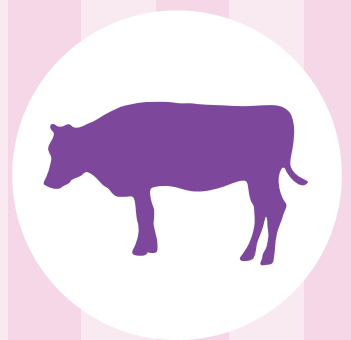
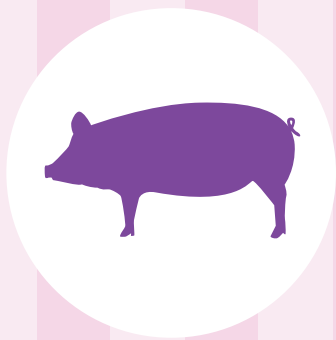


# L-メチオニン「あすか」

- ・ バイオ製法により製造された“天然型(L型)”のメチオニンです。
- ・ 生体内で変換(D型→L型)する必要がありません。
- ・ DL-メチオニンと同等の栄養価。



製品の概要はこちら

※CJ CheilJedang社サイト→



YouTube [https://www.youtube.com/watch?v=\\_aJhyOleSvg](https://www.youtube.com/watch?v=_aJhyOleSvg)

※掲載動画は英語のため、字幕・日本語(自動翻訳)に設定してください





## 製品概要



飼料添加物の名称	L-メチオニン（メチオニン）
用途・対象家畜	飼料の栄養成分その他の有効成分の補給・全家畜等
製造方法	L-メチオニン中間体を発酵法（GMO株）*で生成し、 酵素でL-メチオニンに変換 ※高度精製品として安全性が確認された飼料添加物
製造事業所（原産国）	CJ BIO MALAYSIA SDN. BHD.（マレーシア）
包装形態	25kg クラフト袋、500kg フレコンバッグ

## 成分規格



含量	本品は、105°Cで4時間乾燥した後、定量するとき、L-メチオニン(C <sub>5</sub> H <sub>11</sub> N <sub>0</sub> S)98.5%以上を含む。
物理的・化学的性質	① 本品は、白色～淡黄色の結晶又は結晶性の粉末である。
	② 本品は、水にやや溶けやすく、エタノール又はエーテルにほとんど溶けない。
	③ 本品は、希塩酸又は1mol/L水酸化ナトリウム試液に溶ける。
	④ 本品の水溶液(1→100)のpHは、5.2～6.1である。
確認試験	DL-メチオニン製造用原体の確認試験を準用する。
純度試験	① 比旋光度 $[\alpha]^{25}_D=+21.1^\circ \sim 25.1^\circ$
	② 溶状 DL-メチオニン製造用原体の純度試験①を準用する。
	③ 塩化物 DL-メチオニン製造用原体の純度試験②を準用する(0.20%以下)。
	④ 硫酸塩 DL-メチオニン製造用原体の純度試験③を準用する(0.30%以下)。
	⑤ 鉛 本品0.5g(0.45～0.54g)を量り、鉛試験法(原子吸光光度法第1法)により鉛の試験を行うとき、その量は、20μg/g以下でなければならない。
	⑥ ヒ素 DL-メチオニン製造用原体の純度試験⑤を準用する(2μg/g以下)。
乾燥減量	0.5%以下(1g、105°C、4時間)
強熱残分	0.5%以下(1g)
定量法	滴定法による
保存方法の基準	密閉容器に保存すること。
飼料一般の表示の基準	メチオニン



## 飼料の公定規格 別表（別表第3 可消化養分総量及び代謝エネルギー）

5.その他										
原料名	畜種	栄養価(現物中)			消化率				代謝率	備考
		DM (%)	TDN (%)	ME (Kcal/kg)	粗たんぱく質	粗脂肪	可溶無窒素物	粗繊維		
DL-メチオニン	鶏	100	-	4,920	100	-	-	-	87	飼料添加物であること。
	豚	100	58	-	100	-	-	-	-	
	牛	-	-	-	-	-	-	-	-	
L-メチオニン	鶏	100	-	4,920	100	-	-	-	87	飼料添加物であること。 栄養価は暫定的に定め たものである。
	豚	100	58	-	100	-	-	-	-	
	牛	-	-	-	-	-	-	-	-	

